時代とともに進化していく建材、ハイブリッドマテリアル「メタカラー」。

選ばれるデザインには、理由があります。求められるのは美しさや機能だけでなく、プラスαの「何か」。
メタカラーは、そんな時代のニーズに進化という成長で応え続けてきました。そしていま、「意匠性」「施工性」などの基本機能に加え、「環境性」「トレンド性」など最先端の8つの機能を装備。新たな可能性に向かって歩み出しています。
どんな時代においても選ばれる存在であるために。メタカラーはこれからも、進化を続けていきます。

※ハイブリッドとは二種以上の技術や素材の良さを組み合わせて、さらにハイレベルな進化を遂げた状態や製品のことを指します。

意匠性

あらゆる建築デザインに応える豊富なバリエーションも大きな魅力の一つ。ステンレスやアルミなどメタリック素材を生かした多彩な表面加工により、個性的で美しい輝きを備えます。

軽量性

メタカラー建材は、建物構造への負荷を最小限に抑える軽量マテリアル。たとえば、面材ではステンレス材に比べてAKWFは3分の1、SKWは4分の1の軽さを実現しています。

トレンド性

時代のニーズやデザインの流行を敏感にとらえ、常に進化し続けるメタカラー建材。最新の機能はもちろん、トレンド性の高いカラーをいち早く採り入れるなど、意欲的な製品展開をしています。

施工性

基材に樹脂を使用しているため「切断」「曲げ」「穴あけ」などの加工が容易です。軽量で剛性にも優れ、両面テープや接着剤が使用できるなど、高い作業効率を実現します。

耐久性

ハイブリッド建材のメリットを最大限に発揮するため、建築ニーズに応じた素材と構造の最適化を徹底。優れた耐久性を実現し、美しい外観・輝きを長期間にわたって保ち続けます。

環境性

積水樹脂の技術が製造から出荷、施工現場まで、それぞれの工程において環境負荷を低減するなど環境保全に貢献。メタカラー建材は環境に優しい製品としても、ますます進化を続けています。

安全性

耐震構造など建築に求められる安全性がますます高まるなか、メタカラー建材は軽量性と強度の両面からその性能を極限まで追求。時代に応える建材として、高い信頼を得ています。

コストパフォーマンス

積水樹脂の複合技術はデザインや構造面でも、効率的で優れたコストパフォーマンスを発揮。クオリティ重視の設計にゆとりをもたらすなど、ハイブリッドならではの高機能で応えます。

NEW GENERATION METACOLOR